pigeon

ピジョン

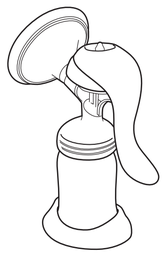
さく乳器

手動

ベビーリズム®

片手で赤ちゃんが飲むリズムを再現

取扱説明書



ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

ピジョンは母乳育児を応援します。

使用上のご注意

ご使用前に必ずお読みください

誤った取扱いをした時に生じる危害や障害の程度を、次の表示で説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	⚠注意	誤った取扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

お守りいただく内容の種類を、次の表示で説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

❗指示	製品使用上、必ず実行していただきたい内容を示します。	🚫禁止	製品使用上、禁止行為を示します。

⚠警告

乳幼児の手の届かないところに置いてください。誤って部品を飲み込んだり、ケガの恐れがあります。

⚠注意

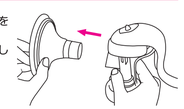
- 過度のご使用や連続しての吸引は、乳房を痛める恐れがありますのでおやめください。
- 乳房が痛むときは、さく乳を中止してください。症状が悪化する恐れがあります。
- さく乳以外の目的では、絶対に使用しないでください。ケガの恐れがあります。
- シンナーやベンジン、アルコールなどで拭かないでください。変形・破損の原因になります。
- 研磨剤の入った洗剤は使用しないでください。キズがつく原因になります。
- ハンドル操作により指や手が痛むときは、ご使用を中止してください。腱鞘(けんしょう)炎などを起こす恐れがあります。
- 火の近くに置かないでください。変形・破損の原因になります。
- 落としたり倒したりなど、強い衝撃を与えないでください。破損や故障の原因になります。
- びんに160ml以上さく乳しないでください。さく乳した母乳があふれる恐れがあります。

- お使いになるたびに、キズ・割れ・欠け・変形等の異常がない事を確認してから使用してください。
- さく乳は手を清潔にして行ってください。

分解のしかた

①びんを取りはずします。

②さく乳口を本体から取りはずします。



部品のなまえ

●この商品の各部品は別売りしております。また、さく乳口とやわらかフィットカバーについては乳頭が大きめの方のためのラージサイズ(別売り)をご用意しております。これらの部品は販売店でお取り寄せができます。詳しくは、ピジョンホームページ内の「部品のご購入について」をご覧になるか、お客様相談室にお問い合わせください。

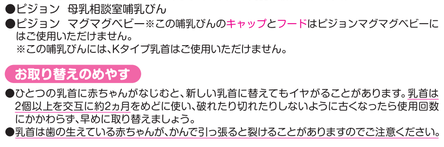
製品特長

このさく乳器は
①おっぱいにぴったりフィット
②やさしく刺激
③適切な吸引と速さを自由に調節
することができます。

母乳で育てたいママのための さく乳器です。

片手で簡単にさく乳できるタイプのさく乳器です。ハンドルの操作によって、赤ちゃんが飲むリズムを再現することができます。

このさく乳器は、2つのモードでさく乳できます。



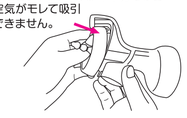
やさしい刺激からさく乳を始めることで、はじめて使うママでもおっぱいに負担をかけずに、スムーズにさく乳ができます。

組み立てかた

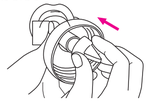
注意
※はじめてご使用になる前に分解し、必ず洗浄・消毒を行ってください。
※組み立ては手を清潔にしてから行ってください。
※この製品は分解すると小さな部品になります。
赤ちゃんが口に入れないように注意してください。
また組み立て時になくさないように注意してください。
※シリコーンゴム製の部品は乱暴に扱うと破れやキズがつく恐れがあります。
取扱いには十分注意してください。
※組み立ては必ず順番に沿って行ってください。

①ダイアフラムに引き上げプレートを取り付けます。

②ダイアフラムを本体に取り付けます。
ダイアフラムの下の部分を、本体の溝に確実にはめ込んでください。取り付けが不十分ですと空気がモレて吸引できません。

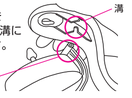


③シリコーン弁の根元を持って本体に取り付けます。

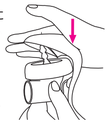


④本体をびんに取り付けます。

⑤本体の軸をハンドルの溝に合わせます。



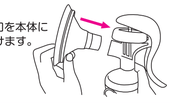
⑥ハンドルを本体に沿わせた状態で、押して軸にはめ込みます。「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



⑦ハンドルの先端の「PUSH」部分を押して、ハンドルの穴を引き上げプレートの1段目(上)のくぼみにセットします。

⑧さく乳口にやわらかフィットカバーを取り付けます。

⑨さく乳口を本体に取り付けます。



⑩ボトルスタンドにびんを押し込んでセットします。

さく乳のしかた

注意
※さく乳器を使っても母乳が出ないときは、無理にさく乳をしないでください。
乳房を痛める原因になります。
※さく乳時に痛みや不快感を感じたら、さく乳を中止してください。
※ハンドル操作により指や手が痛むときは、ご使用を中止してください。
腱鞘(けんしょう)炎などを起こす恐れがあります。
※びんに母乳が入った状態でさく乳器を倒すと、中身がこぼれますのでご注意ください。

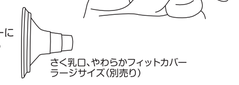
1 さく乳する前に手をきれいに洗います。

2 さく乳器は事前に洗浄・消毒し、適切に組み立てておきます。

3 椅子などにリラックスして座り、さく乳を始めます。

4 乳首・乳頭がさく乳口の中心にくるようにして、乳房にぴったり押し当てます。空気がわきから漏れないように密着させてください。
もう一方の手で乳房を下から支えるとうまく密着できます。

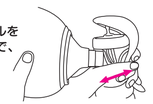
※乳首が大きく、やわらかフィットカバーにふれてしまう場合は、ラージサイズの使用をお勧めいたします。



さく乳口、やわらかフィットカバー ラージサイズ(別売り)

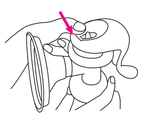
5 さく乳準備モード

引き上げプレートの1段目(上)のくぼみにハンドルをセットされていることを確認し、やさしい吸引圧で、乳首へのさく乳の準備を促します。乳首、乳頭が動いていることを確認しながら、自分のペースでハンドルを握る、離すを繰り返します。



6 さく乳モード

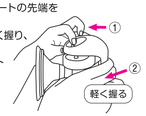
さく乳準備モードから母乳が出はじめたら(もしくは 1～2 分経過)、さく乳モードへの切り替えを行います。さく乳モードへ切り替えるときは、ハンドルの先端の「PUSH」部分を押して、ハンドルの穴を引き上げプレートの 2 段目(下)のくぼみにセットします。適度な吸引圧になるようにハンドルを握る、離すを繰り返します。



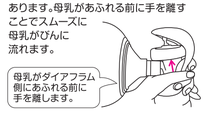
7 さく乳時に吸引圧を弱く感じたら、ハンドルを最後まで握ってください。

吸引圧はハンドルを握る量で調節することができます。
吸引圧を強くするよりも快適にさく乳できることが重要です。
適度な吸引圧でさく乳を行ってください。

※さく乳モードからさく乳準備モードに戻したいときは、
①引き上げプレートの先端を手前に傾けて、
②ハンドルを軽く握り、1段目(上)のくぼみにセットします。

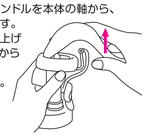


※さく乳モード時にたくさん母乳が出ると、ダイアフラム側にあふれてしまう場合があります。母乳があふれる前に手を離すことでスムーズに母乳がびんに流れます。

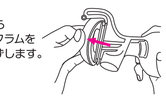


③さく乳口からやわらかフィットカバーを取りはずします。

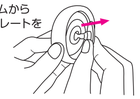
④本体からハンドルを取りはずします。
最初にハンドルを本体の軸から、はずします。
次に引き上げプレートからはずしてください。



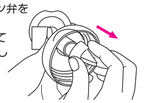
⑤本体からダイアフラムを取りはずします。



⑥ダイアフラムから引き上げプレートを取りはずします。



⑦シリコーン弁をやさしく引っ張って取りはずします。



⑧ボトルスタンドをびんからはずします。

お手入れのしかた

注意
※部品は必ず分解してから洗浄・消毒してください。

- はじめてご使用になる前に必ず洗浄・消毒を行ってください。
- ご使用後は、すぐにぬるま湯にコップ「ピジョン哺乳びん野菜洗い」などで洗ってください。洗浄後はよく水洗いをしてください。
- 洗浄後に部品を消毒してください。
- この製品は小さな部品がありますので、洗浄時になくさないように注意してください。
- 洗浄するときは柔らかいスポンジブラシを使用してください。
- シリコーンゴム製の部品は乱暴に洗うと破れたり、キズがつくことがあります。取扱いには十分注意してください。
- たわし・みがき粉・硬めのブラシでみがくと、表面にキズがつくことがあります。

<付属の乳首のお手入れについて>

- 通気バルブと通気孔、吸い穴は両手でやさしくもみ洗いをしてください。強く洗ったり、引っ張ったりするとバルブが裂けて、モレの原因になります。
- 通気バルブを保護するために安心な白い粉末状の食品添加物を塗布してあります。はじめに洗ってからご使用ください。
- 乳首の先端は非常にデリケートです。洗浄ブラシなどで洗うときは乳首の先端を指のはらで押さえながら洗ってください。

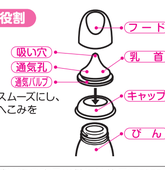
【煮沸消毒】
○大きなナベにお水をたっぷり入れ、よく洗浄した部品を入れて、火にかけて沸とうさせます。消毒時間は沸とう後 3 ～ 5 分です。
※水をたっぷり入れて煮沸しないとナベのふちについて変形する恐れがあります。
※過度の煮沸は製品を早く痛めますので、おやめください。

【薬液消毒】
○薬液消毒には、「ピジョンミルクポン」など、哺乳びん・乳首専用の消毒液をご使用ください。詳しくは、消毒液の取扱説明書に従ってください。
※薬液消毒の場合、哺乳びんの印刷の色が薄くなることがあります。

【電子レンジ消毒】
○「ピジョンそのまま保管」など、必ず電子レンジ消毒専用の容器をご使用ください。部品をそのまま電子レンジに入れて消毒することはできません。
※消毒方法は器具の取扱い方法に従ってください。
※ご使用の電子レンジの取扱説明書に従ってご使用ください。

付属の哺乳びん・乳首について

パーツ名とその役割



ホコリが付着するのを防止します。

各月齢に適した4種の穴サイズがあります。

乳首とびんをしっかり締め付けることで漏れを防ぎます。

広口のため調乳しやすく、洗浄も簡単です。

ミルクの流れをスムーズにし、乳首のつぶれやへこみをなくします。

この哺乳びんの乳首は次の商品以外には使用できません。

●ピジョン 母乳実感哺乳びん※母乳実感には形状の異なる新旧2種類の乳首とキャップ、フードがあります。乳首の長さが異なるため組み合わせによっては乳首の先端が多少つぶれることがありますが使用上に問題はありません。(この商品は新タイプです。)
●ピジョン 母乳相談室哺乳びん
●ピジョン マグマグベビー※この哺乳びんのキャップとフードはピジョンマグマグベビーにはご使用いただけません。
※この哺乳びんには、Kタイプ乳首はご使用いただけません。

お取り替えのめやす

●ひとつの乳首に赤ちゃんがなじむと、新しい乳首に替えてもイヤがることがあります。乳首は2個以上を交互に約2カ月をめどに使い、破れたり切れたりしないように古くなったら使用回数にかかわらず、早めに取り替えましょう。
●乳首は歯の生えている赤ちゃんが、かんで引っ張ると裂けることがありますのでご注意ください。

ヤケド注意 **⚠注意 ヤケドの原因になりますので、下記の点にご注意ください。**

●調乳時は哺乳びんも熱くなります。ヤケドにご注意ください。●お子さまのそばで調乳することはおやめください。ヤケドをする恐れがあります。●ミルクや飲み物の温度を必ず確認してから授乳してください。ヤケドをする恐れがあります。●煮沸消毒後や電子レンジ消毒後は、哺乳びんも熱くなります。ヤケドにご注意ください。●調乳時、哺乳びんを縦に振ると中身が噴き出し、ヤケドの恐れがあり危険です。また、フードをセットして振ると、高温のお湯により哺乳びんの内圧が高まり漏れや噴き出しの恐れがあり危険です。

●哺乳びんは、赤ちゃんの授乳や他の飲み物を与えるためのものです。それ以外の目的には使用しないでください。●哺乳びんの目盛りは、調乳のための目安です。より正確な精度が必要な場合は、計量カップや計量スプーンをご使用ください。●びん本体の薄茶色は素材本来の色です。(着色料無添加)

授乳について

●赤ちゃんを必ずダッコして授乳してください。
●授乳は保護者が行ってください。
●キャップをきつく締めすぎると、授乳時に乳首がつぶれる恐れがあります。

乳首とキャップのセットのしかた

※本製品の乳首は、キャップの上からセットするタイプです。

①底板部の通気バルブを裏から軽く引っ張り通気バルブが開くか確認します。

②乳首の座板部分をギュッとつぶすようにして持ちます。

③キャップの上から乳首座板の片側をすっと差込みます。

④両手の親指で座板全体をキャップの内側にはめ込みます。

⑤これでセット完了です。
※ひっくり返して、通気バルブの様を押して開くか、座板がゆがんでないかを確認してください。

※おでかけや、使わない時にフードをセットしておけば、ホコリがつかず衛生的です。

母乳保存のしかた

1 さく乳後24時間以内に授乳するのであれば冷蔵庫(チルド室)で保存します。与えるときは40℃くらいのお湯で温めてください。「ピジョン母乳保存用哺乳びんキャップ」をご使用いただくとチルド室での保存に便利です。

2 母乳は約−18℃で3週間の冷凍保存が可能です。「ピジョン母乳フリーザーバック」などの保存専用バックに入れて冷凍庫に保管します。冷凍した母乳は流水で解凍したあと、40℃くらいのお湯で温めてください。

※保存の方法の詳細は、各商品記載の取扱い説明書をご覧ください。

⚠注意

- 冷凍した母乳の電子レンジでの解凍はおやめください。
- 付属の哺乳びんで冷凍保存はおやめください。割れる恐れがあります。
- 解凍した母乳は、すぐに与えるか、または冷蔵庫に入れ24時間以内に与えてください。
- 一度解凍した母乳は再度冷凍しないでください。
- さく乳した母乳と保存した母乳を一緒にしないでください。

母乳のお話

母乳のもとは、お母さんの血液です

母乳はお母さんの血液をもとにしてつくられています。
赤い血液から白い母乳ができるのは、不思議な感じがしますが、母乳には、血が赤くなる成分である赤血球が含まれていないからです。
母乳を生産する細胞の周りには、毛細血管が多数はりめぐらされていて、毛細血管と細胞が接していることで血液中の栄養成分が細胞内へと運ばれ、母乳が生産されます。
母乳はお母さんから赤ちゃんへの大切な贈り物です。
赤ちゃんに最適な母乳がめばえられるように、規則正しい生活を心がけましょう。

母乳のでるしくみ

母乳は脳の下垂体前葉から分泌される催乳ホルモン=プロラクチンの働きによって出てきます。
プロラクチンの働きは、妊娠中に胎盤から分泌される多量の卵胞ホルモンや黄体ホルモンで抑制されているのですが、出産後胎盤がなくなると抑制が解かれて母乳の生産、分泌を促します。
また赤ちゃんが吸う(ぜん動様運動)際、おっぱいへの刺激でオキシトシンというホルモンが出て、母乳が出ます(排乳)。
そしてさらに、赤ちゃんに頻繁に吸ってもらうことで、母乳が出やすくなります。

製品仕様

部品	原材料	耐熱温度	消毒方法		
			煮沸	電子レンジ	薬液
さく乳口	ポリプロピレン	120℃	○	○	○
引き上げプレート					
本体					
フード					
キャップ					
ボトルスタンド					
ハンドル					
びん	ポリフェニルサルホン(PPSU)	180℃			
ダイアフラム	シリコーンゴム	120℃			
やわらかフィットカバー					
シリコーン弁					
乳首					

シリコーン弁は予備が1つ付いています。ご使用中に紛失・破損した場合にお使いください。
乳首の吸い穴の形状　丸穴(SSサイズ)　　びんの容量　160ml(最大目盛り容量)
ボトル:本体の薄茶色は素材本来の色です。(着色料無添加)
フード・キャップ・びん・やわらかフィットカバー・シリコーン弁・ダイアフラム・乳首はピジョン株式会社タイ工場で作られています。その他の部品の生産および組み立ては日本国内で行っています。

哺乳びんの取扱い上の注意

●ご使用後、乳首や哺乳びんは専用のブラシなどを使用して十分に洗浄した後、消毒を行ってください。
●洗浄にはスポンジブラシをお使いください。硬めのブラシでみがくとキズがつくことがあります。
●火のそばに置かないでください。変形することがあります。

この商品の各部品は別売りしております。販売店でお取り寄せください。
詳しくは、ピジョンホームページ内の「部品のご購入について」をご覧になるか、お客様相談室にお問い合わせください。

発売元

ピジョン株式会社　〒103-8480 東京都中央区日本橋久松町4-4
(お客様相談室)TEL03(5645)1188
受付時間 9時～17時 (土・日・祝日を除く)
ピジョンホームページは http://pigeon.info/